

平成 29 年第 10 回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 平成 29 年 8 月 21 日（月）
2. 場 所 ふれあい交流館「サンパレア」多目的室
3. 開 会 午後 1 時 30 分
4. 閉 会 午後 3 時 24 分
5. 出 席 者 中野留美 中務美保子 原田玲子 藤澤弘幸 佐藤賢次
6. 説明のために出席した者の氏名

| | | | |
|------------|-----------|-------------|---------|
| 教 育 次 長 | 櫛田忠 | 教 育 総 務 課 長 | 難 波 勝 敏 |
| 学校教育課長 | 原田英明 | こども未来課長 | 石 田 康 雄 |
| 学校給食センター所長 | 山本峯廣 | 学 校 教 育 課 | 池 田 一 成 |
| 教 育 総 務 課 | 山崎友紀（事務局） | | |
7. 傍 聽 人 なし
8. 議 事
 - 日程 1 議事録署名委員について
浅口市教育委員会議規則第 29 条により佐藤委員を指名。
(了承)
 - 日程 2 会期について
本日 8 月 21 日の 1 日会期
(承認)
 - 日程 3 議案第 37 号 準要保護の認定について
(学校教育課長)
資料により説明。
(承認)
 - 日程 4 議案第 38 号 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価について

(学校教育課長・教育総務課長・教育次長・こども未来課長)
平成 28 年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書の自己評価及び評価委員による総合評価を報告。

(教育委員)

今後、PTA の在り方について考えていかないといけないと思う。子どもの為に PTA があるのに、PTA 行事が負担になり過ぎて本来の子どもの為の活動ができないといった報道が先日されていた。

(教育次長)

確かに PTA の独自行事が負担になっているという話は聞いたことがある。PTA 行事は各 PTA の総会で決まっている為、行政としては介入しにくいが、PTA が子どもたちの為に頑張れるように行政も協力していかないといけないと考えている。

(教育委員)

学力向上の取り組みに関して報告されているが、教員の職場環境を改善する事や教員同士のバックアップ体制を整える事も子どもの学力向上に繋がると思うが、どういった取り組みを行っているか。

(学校教育課長)

今現在の取り組みも含めての回答になるが、各学校の教員同士が OJT (職場内研修) としてチームをつくり、若手教員の育成に取り組んだり、教員同士助け合ったりといった取り組みを行っている

(教育長)

教員の職場環境の改善ということに関しては、働き方改革に現在取り組んでいる。特に 2 年目・3 年目の教員に対してのフォローを、授業支援サポーターという支援員が行っている。

(学校教育課長)

県の指定を受け、6 小学校を対象に校長経験者である授業支援サポーターが 1 名配置された。授業支援サポーターは各小学校を巡り、授業を参観したり校長と懇談したりするなどして対象教員をフォローしている。

(承認)

日程 5 議案第 39 号 浅口市適応指導教室「大簡塾」の里庄町利用に

について

(教育次長)

浅口市適応指導教室「大簡塾」について里庄町と協定を結び里庄町の子どもも利用可能とする。

(教育委員)

協定を結ぶことになった経緯は。また、受け入れ体制としては可能なのか。

(教育次長)

経緯としては、里庄町にも不登校児の子どもがおり、以前から適応指導教室の必要性を里庄町教育委員会も感じていたが、今回首長会議の中でその話題になり、受け入れの話になった。

受け入れ体制としては、現在通級者が2名なので里庄町規模なら受け入れ可能だと考えている。

(教育委員)

適応指導教室に指導員は何名いるのか。

(教育次長)

全員で4名いるが、常時2名の指導員が教室にいるようにローテーションを組んでいる。

(教育委員)

指導員の方は、市外の子どもが加わる事でやり難さを感じたりはしないか。

(教育長)

浅口市と里庄町はもともと教員同士の交流をはじめ、教育に関して様々な交流がある。全く馴染みが無い訳ではないので可能と考えている。

(承認)

日程6 諸般の報告について

(教育次長)

市民体育祭の参加地区について。

駅前団地（東・西）から市民体育祭に参加しないと総会で決まったとの連絡があった。

ただ、テントは立てさせてもらい、フリー参加の種目への参加は可能な形とする。

(教育委員)

体育祭のチームはいろんな地区が一緒にチームを作っている所もあるが、今回の地区は他のチームに入れないのか。

(教育次長)

それも一つの案としてあるが、チームには今までの歴史があり、なかなか難しいところがある。

(教育委員)

将来的にはどこの地区も直面する問題なので、いつかチームを再編成する必要があると思う。

(教育次長)

自閉症・情緒障害通級指導教室開設必要経費 9月議会補正予算計上について説明。

(学校教育課長)

プログラミング教育人型ロボット（ロボホン）の紹介。

全国学力・学習状況調査結果公表日について報告。

(教育次長)

夏 GAKU サプリ実績について報告。

市民体育祭鴨方大会開催日時について報告。

(教育委員)

夏 GAKU サプリについて、公民館 3ヶ所を見て回ったが定員数を超えている講座も多く、子どもたちに定着しているようだ。低学年の子どもたちも嬉々として楽しんでいる様子が見られた。各公民館三者三様で、工夫を凝らしていて良いと思う。

(教育長)

この夏 GAKU サプリは地域ボランティアの方にも協力いただいているが、地域ボランティアの募集の仕方を工夫してより多くの方にご協力いただいてもいいのではという話もあった。

(教育委員)

保育園・幼稚園・こども園・小学校連携の、共通支援シートを取り入れるということで研修を行っている様子が、ゆめネットで放映されていた。とても良い取り組みをしていると思う。また詳細を教えてほしい。

(学校教育課長)

改めて報告する。

(学校教育課長)

学校訪問日時について報告。

次回教育員会議

平成 29 年 9 月 19 日 (火) 15 時 30 分～

平成 29 年 9 月 19 日

浅口市教育委員会

教 育 長 中野留美

委 員 佐藤賢次

作 成 職 員 山崎友紀